

向陽中学校だより<第6号>



# 走れ向陽!

～志のある  
夢の実現めざして～

平成30年7月3日(火)  
 <発行者>校長 箭内仁史  
 〒976-0037  
 相馬市中野字桜町76  
 TEL35-2348 Fax35-2849

<学校目標> 「知性」「品格」「至誠」「体力」を身につけた活力ある生徒

<重点目標> 誰とでも対話し、目標達成に向け創意工夫してやり抜く

## 快晴に恵まれた向陽中学校PTA球技大会



先週24日(日)に校内PTA球技大会が盛大に開催され、バレーボールとソフトボールの熱戦が繰り広げられました。ソフトボールはここ数年まれに見る快晴の下、校庭に快打音や大きな歓声が響き渡り、大変盛り上がりました。混成チームのバレーボールでは、応援にも熱が入り、アタックが決まるとこちらにも大きな歓声が巻き起こりました。試合結果は次の通りです。9/1(土)の市連P親善球技大会での活躍も期待しております。



- <バレーボール>優勝：飯豊方部 第2位：中村方部 第3位：八幡方部  
 <ソフトボール>優勝：日立木方部 第2位：飯豊方部 第3位：八幡方部

## 携帯・スマホの利用状況

先日、携帯やスマホ、パソコン、ネットにつながるゲーム機などのネット機器の使用状況について生徒にアンケートを実施しました。ぜひ、家庭での使い方を見直す機会にしてください。

- 携帯電話・スマートフォンの所持率は全体の50%で、ネットにつながるゲーム機の所持率は全体の65%です。(昨年度より増加)
- スマホを毎日利用している生徒は、全体の46%です。
- 平日のネット接続時間で多いのは、1時間以上2時間未満で全体の46%で昨年度より増加しています。学年差はありません。4時間以上は全体の8%となり、深夜や早朝に及んでいます。休日が多いのは、3時間以上～4時間未満の18%で見直す必要があります。
- ネットの利用率で高いのは、動画視聴で78%、ゲームは57%です。
- メールやライン等を使う時間帯で多いのは、午後6時～午後9時で全体の42%で、次に多いのは午後9時～午前0時で全体の19%となり、昨年度と同様で使い方を見直す必要があります。31%はSNSを使っていません。
- メールやライン等のSNSのやりとりの相手の人数で多いのは、1人～10人で全体の約27%で、相手がいないのは28%です。一方で、51人～100人は全体の9%となっており、100人以上は6%で、昨年度同様で見直す必要があります。

## 弁護士によるいじめ防止出前講座

昨日の5校時、福島市や相馬・南相馬市在中の4人の弁護士をお迎えして、1年生の各クラス毎に「いじめ防止出前講座」を実施しました。「何がいじめにあたるのか」「どうしていじめはいけないことなのか」等の投げかけや、「いじめで苦しんでいる人の内情は外からは見えないので、相手の気持ちをくみ取る大切さ」や「いじめを見かけたら一人で何とかしようと思わず、周囲の人と相談して対応するとよいのではないか」「自分で考えることが大事である」等の示唆も与えていただき、あっという間の50分が過ぎました。



裏面もご覧ください

2日(月)	3年実力テスト 弁護士によるいじめ防止教室	17日(火)	相馬市少年の主張大会
3日(火)	3年進路講演会	18日(水)	PTA例会、授業参観
4日(水)	県陸上大会(いわき～6日)	19日(木)	1, 2年実力テスト
12日(木)	3年薬物乱用防止教室	20日(金)	1学期終業式
13日(金)	吹奏楽部壮行会	21日(土)	夏季休業(～8/26)
15日(日)	県吹奏楽コンクール相双大会	22日(日)	県中体連総合大会(～24日)
16日(月)	◎海の日		※3年三者面談予定

※ H29年度イオン「黄色いレシートキャンペーン」で15,500円のギフトカードが向陽中PTAに授与され、各学級用のマグネットに引き換えました。ご協力ありがとうございました。

## 〔7月〕学校経営の重点

～1学期のまとめしっかりと～

7月の学校生活目標「1学期を反省し、充実した夏休みの計画を立てることができる。」

◇指導の重点(全学年) 1学期を振り返り、節度ある生活をさせる

☆『いじめアンケート実施』『情報モラル確認日・夏休みの過ごし方配付』

&lt;1学期の反省に基づいた夏休みの計画・事故の防止&gt;(校外での生活、夏休みの計画の作成、夏に起こりがちな事故 3年:体験入学の事前指導、学習指導)※生徒一人ひとりに応じた事前の指導を徹底する。

## 1 1学期にしなければならないことをしっかりとまとめる。

(1) 1学期の学習内容の確実な定着を

- 朝の10分間読書、基本的学習習慣を確立する。現職教育に基づいた授業の充実を図る。
- 1学期に理解したり、覚えたりする学習内容は確実に身に付けさせる。
- 宿題や自主学習による家庭学習の習慣を付けさせる。(60分→90分→120分)

## ※1学期予定の教育課程の完全実施を

(2) 学習以外の諸活動のまとめと反省を

- 生徒一人一人に「1学期の目標やめあて」達成・実現の取り組みを
- 生徒会・委員会活動、係り活動などでしっかりとした反省を
- 部活動をまとめ、成果と課題を明確にしながら、しっかりとした引き継ぎを

## 2 適正・適切な評価・評定を

◎ 生徒一人一人の実態や取り組みを確実に把握し、適正・適切に評価する。

- 「分かったこと、できたこと」を賞賛し、成就感を実感させる。更に、夏休みや2学期に「やろうとする」意欲を持たせるようにする。
- 授業や自分の学習を振り返る場、自己評価する場を設定し、課題解決に取り組める助言や指導を。
- それらを通して、教師の指導に対する自己評価も併せて行う。

## 3 一人一人を大切に生徒指導、いじめ・不登校〇をめざした向陽中の取り組みを

(1) 相双中体連大会終了

※ 成果と課題を明らかにしながら、次の目標・課題へ気持ちを切り替えさせる。

→ 今後の学校生活や行事への切り替え。(夏休み中の各種大会、体験入学、各種コンクール、新人大会、文化祭・・・)

※ 意欲的に取り組めない生徒

→ 意義づけや目的、行事の意味、今後の見通しなどを話して、何をすべきかを考えさせ、意欲を持たせて取り組ませる。

(2) いじめの調査と活用

(3) 必要に応じて個別に指導、必要に応じて各学級→各学年(学年集会)→全校生(全校集会)で指導。

## 4 事故のない充実した夏休みにする事前指導の徹底を

## 7、8月 夏休みのキーワード:「夏に鍛える」

(1) 夏休みの心構えをしっかりと持たせ、規則正しい生活と家庭学習を実現させる。

- 一人一人に「夏休みの目標やめあて」を持たせ、計画作りをしっかりとさせる。
- 目標やめあて達成に向け、計画に基づく着実な取り組みをさせる。
- 学年に応じて、事故防止や安全指導の徹底を図る。(川、プール、部活動)

(2) 夏休み中の学習や課題への取り組みを通して → 表現力の育成

(作文・論文、書写、絵やポスターなど各種コンクールへの作品製作と出品)

(3) 事前指導が十分だったかどうかの評価は、夏休み終了時点ではっきりする。

○ 事件や事故に遭わない夏休みにするためには?

(・ネット上での誹謗・中傷、歩行中の事故→警察に連絡を)

○ 健康で規則正しい生活ができる夏休みにするためには?

○ 課題や宿題をきちんと終わらせ学習面でも充実した夏休みにするためには?

○ それらを達成するためには、目標設定や具体的な計画はどのようにするか?

☆特に全校挙げて3年生に対する学習指導及び生徒指導の充実をお願いします。

(4) 夏季休業中も特別に配慮の必要な生徒への細やかな対応をお願いします。

○ 部活等での声かけ、電話連絡、はがきや手紙での励まし、教育相談、家庭訪問等

(5) 事故・事件が発生した時の対応(緊急時対応マニュアル)を再確認してください。

○ 即校長、教頭、警察に連絡を! ○連絡網の確認

## 5 本格的な進路指導の取り組みを

◎ 3年生の進路実現に向けた様々な取り組みの本格的な開始を。

- 高校体験入学、進路・進学情報の収集、夏季休業中の学力向上の取り組み。
- 進路や学習に関する三者面談の実施等

## 6 保護者・家庭との一層の連携・協力を

◎ 1学期の内容を、まとめて → 伝えて → お願いする。(PTA例会、三者懇談、各種だより等)

○ 一人一人について1学期の学習や生活の様子についてしっかりとまとめる。

○ 夏休み並びに2学期の生活や家庭学習で、具体的な協力・支援をお願いします。